第１２０号（平成２２年１０月第１号発行）

北海道霧多布高等学校

英知・錬磨・創造

霧高だより

教育目標

1 学習を重んじ、高い知性と豊かな情操を持った人をつくろう。
2 秩序を重んじ、個々人の責任と義務を果たす人をつくろう。
3 個々の人間性を重んじ、互いに協力し合う人をつくろう。
4 健全な体と意志を錬磨し、創造的に生きる人をつくろう。

発行日：令和４年３月２４日（木）

☆校長室より☆　「旅立ち」と「出会い」

春が訪れたかと思った矢先に、霧多布港に「流氷」が訪れ、また冬に逆戻りという天候となった今月ですが、今日で令和３年度も終了することとなりました。

また、３月は別れの季節でもあります。３月１日には２１名の卒業生が学び舎から旅立っていきました。これからの人生では様々なことがあると思いますが、霧高で経験したことを社会で生かしてほしいと願っています。在校生も来月からは上級生になり、後輩となる新１年生が入学してきます。残りの高校生活は悔いを残さないよう、そして、新１年生の手本となるよう、毎日の生活の中で意識した行動をとってくれることを信じています。そのためにも明日からの春休みを有効に生かしてください。明日からの生活は普段のリズムを変えることなく、家庭学習や手伝い、部活動などやることは沢山あると思います。２週間という休みの期間ですが、先輩としての霧高を引っ張っていく準備をしてください。来月の８日（金）には入学式が行われます。期待と不安を胸に霧高での生活をスタートさせる新１年生に、先輩として是非とも自信と余裕をもって接してくれることを願っています。

保護者の皆様や地域の方々の温かいご支援とご協力に感謝申し上げます。浜中町の高校として、多くの町民に愛されている学校であると実感した１年間でした。これからも「霧高」は未来に向けて歩み続けます。引き続きご支援とご協力をお願いいたします。（校長　石谷　正）

第６８回　卒業証書授与式

昨年度に引き続き、来賓なしの縮小した規模での挙行でしたが、２１名の卒業生は晴れやかな表情で門出の日を迎えました。皆さんの今後の活躍と新しい生活の充実を期待しています！

4月　行事予定

８日（金）　着任式・始業式・入学式
１１日（月）　対面式・生徒指導
　　オリエンテーション
１２日（火）基礎力診断テスト
１３日（水）身体測定
１４日（木）～１５日（金）　宿泊研修
２３日（土）ＰＴＡ総会
２８日（木）交通安全教室

転出・退職される職員より

転　出　者	転　出　先	本校勤続
教頭　福　井　朋　美	北見柏陽高等学校	２年
令和２年の４月より２年間、浜中町の皆様には大変お世話になりました。コロナに始まりコロナに終わった浜中町での２年間は、これまでの自分の教員人生において身につけてきたスキルが全く通用しない、怒濤のような日々でした。そのような中でも、素直で明るい生徒や、前向きに業務に励む教職員に支えられながら、楽しく勤務をすることができました。浜中町でのすべてに感謝し、ますますの霧多布高校の発展をお祈り申し上げます。		
教諭　佐々木　裕　美	小樽未来創造高等学校（全日制）	５年
この度、北海道小樽未来創造高等学校に異動することになりました。2017 年４月に赴任してから早５年。北海道霧多布高等学校の生徒の皆さんや教職員の方々をはじめ、浜中町の方々には大変お世話になりました。この場をお借りして、深く感謝申し上げます。この学校、この土地での経験を糧に、これからも一人の人間として精進してまいります。今日まで、誠にありがとうございました。		
教諭　小　川　亮　平	釧路湖陵高等学校（全日制）	６年
６年間大変お世話になりました。大学を卒業して間もない私を、素直で優しい生徒たち、頼りになる同僚の先生方や事務職員、保護者の方々をはじめとする温かい地域の皆様が支えてくださり、ここまでくることができました。浜中町で出会い、育てていただいた皆様への感謝の気持ちを忘れずに、次の学校でも誠心誠意努めて参りたいと思います。今まで本当にありがとうございました。		
教諭　益　井　康　臣	上川高等学校	４年
この４年間、初任者として赴任し至らない点も多くありましたが、保護者の皆様や地域の方々、本校職員の先生方など多くの人に支えられ、ここまで来ることができました。心より感謝致します。霧多布高校は素直でまっすぐな心を持つ生徒が多く、これまで関わった生徒たちから沢山の刺激をもらい、かけがえのない時間を過ごすことができました。霧多布高校がより発展していくとともに、大きく成長した生徒たちにまた会えることを期待しています。本当にありがとうございました。		
学習支援員　髙　橋　乃枝瑠	浜中町立茶内小学校	２年
ゆっくりと昇ってくる太陽を窓から眺め、牛やタンチョウの声を聞いて食事をし、森を抜け、お食事中の鹿を横目に湿原を見渡しながら、その向こうのきらめく海に息をのむ。これは朝起きてから霧高までの風景です。こんなにも自然豊かな町で学んでいる可能性の塊の霧校生の皆さん、いっぱいいっぱい自分自身に期待してこれからも学校生活を送ってください！来年度からは茶内小学校から皆さんの活躍を楽しみにしています。短い間でしたがありがとうございました。		
事務長　中　田　昌　浩	退職	１年
令和３年度もまもなく終わろうとしています。３月は卒業式があって、きりたっぷりんが即完売があって、終業式・離任式を迎えました。私は１年間、事務長として仕事をさせていただきました。右も左もわからず、とにかく必死に生徒や先生方に迷惑をかけないように努めてきたつもりでしたが、至らない点も多々あったと思います。それでも何とか終えることが出来たのも、石谷校長先生を初めとした先生方に助けていただいたおかげです。本当にありがとうございました。最後になりますが、霧多布高等学校は何と言っても生徒のみなさんが主役です。これからも「学ぶ気持ち」と「相手を想う気持ち」と「頑張る気持ち」を大切に未来に進んでください。		

○令和３年度卒業生の進路状況※50 音順

＜大学･短大＞　大阪国際工科専門職大学、札幌保健医療大学、北海道科学大学、釧路短期大学
＜専門学校＞　大原法律公務員専門学校、光塩学園調理製菓専門学校、札幌デザイナー学院
札幌観光ブライダル製菓専門学校、北海道どうぶつ･医療専門学校、北海道美容専門学校
＜就　　職＞　赤石建設株式会社、厚岸漁業協同組合、NK インターナショナル株式会社
高梨乳業株式会社北海道工場、ネッツトヨタ釧路、浜中漁業協同組合
＜公 務 員＞　浜中町職員、自衛隊